HIME-MACHI KISSA

ひめじ まちづくり 喫茶

第26回

GUEST-SPEAKER

全国まちなか広場研究会理事

山下　裕子 さん

演題　『ヒトとヒトとが
出会う機会がふえるコト』

プロフィール

全国まちなか広場研究会／NPO 法人 GP ネットワーク
07 年富山市まちなか賑わい広場グランドプラザ運営事務所。10 年（株）まちづくりとやまグランドプラザ担当。現在、NPO 法人 GP ネットワーク理事、（株）ハイマート久留米にて　ひと・ネットワーククリエイター。著書に「にぎわいの場　富山グランドプラザー稼働率 100%の公共空間のつくり方」（学芸出版社）

日時

2/12（木）

18:30～20:30

話題提供 60 分・コーヒーブレイク 10 分
ディスカッション 50 分

参加無料・事前連絡不要

参加ご希望の方は、当日会場までおこしください。
スペースの制約から先着 30 名とさせていただきます。

会場　納屋工房コミュニティスペース

姫路市本町 68 番地 大手前第一ビル 4 階
TEL079-263-7878　http://nayakobo.com/

主催者よりひと言

全国まちなか広場研究会は「まちなか広場では人が集い人々の心にゆとりが生まれることにより、互いを知り、感じ合い、心を通わし、新しい関係が生まれる。それが新しいソーシャルキャピタルであり、次の時代の都市を創出する源になるのではないだろうか」との想いで設立され、活動が展開されています。今回は研究会設立の首謀者(?)である山下裕子さんをゲストにお招きしました。

「ひめじまちづくり喫茶」２年目にあたって

人の出会い→刺激→交流→自律的な新しい動き→姫路まちなかの魅力アップ」と言う仮説を立て、その第一歩である新しい人の出会いの場になればという想いから、2013 年 1 月に「ひめじまちづくり喫茶」をスタートし、月 1 回の開催を続けてきました。ゲストスピーカーには大阪で活動されている方を中心に、箕面、尼崎、小豆島、尾道からもお呼びし、地域の資源に着目した魅力アップ活動や発信活動、人のつながりをベースとした元気づくりなどの事例を学びました。彼らの話には「自律的活動を積み重ねている」「まちを面白がっている」という共通点があったように感じます。また「多分野のメンバーが集まることが大きな力になる」「出会いからつながりが生まれまちが元気になっていく」「記録し発信することも大切」などの実体験に基づくまちづくりのノウハウも得ることができました。さらにはこれまでの１２回の場を通じて新しいつながりも生まれています。

2014 年 1 月からは活動２年目に入りました。まちはそう簡単に変わるものではありませんが、私たちの活動がわずかでも変わる方向に寄与していると信じて、また参加された方々からの声に耳を傾け軌道修正をおこないながら活動を継続していきます。

2014 年 1 月　チームひめまち喫茶（小川、篠原、長谷川、平田）

３月のゲストスピーカーは現在調整中です。

ひめじ まちづくり 喫茶